



東っ子通信

E: 笑顔の自分を探そう
A: 安心安全な学校
S: 信じてよう!! 自分の可能性
T: 互いを認め合い共に学び合う仲間たち

“E 笑顔の自分を探そう” “S 信じてよう!! 自分の可能性”

カいっぱい 堂々と戦え 東っ子!!

5月28日(日)に、第68回療育運動会を開催しました。今年度のテーマは「カいっぱい 堂々と戦え 東っ子!!」。テーマのとおり、児童生徒は、持てる力を精いっぱい発揮し、それぞれの競演技に取り組みました。

今年は、日本代表が優勝したWBC(ワールドベースボールクラシック)にちなんだ競技、地元諫早の「のんご踊り」、体育で鍛えた体力を発揮する競技など、いずれも見ごたえのあるものでした。運動会時点での児童生徒数は例年より少なかったのですが、一人一人の活躍により、会場は例年と変わらない盛り上がりとなりました。新型コロナウイルス感染症の影響で、保護者の皆様には事前録画を見ていただいていた応援合戦も、今年は保護者の皆様の前で披露することができました。児童生徒が構想を練り、掛け声や動きを自分たちで考えた応援合戦。たくさんの拍手を受け、児童生徒たちも自信をもつことができたように思いました。



赤組応援 日本が世界に誇る文化「オタ芸ダンス」

閉会式で児童生徒会長が述べた「終わりの言葉」を紹介します。生徒の思いがとても込められた言葉だったように感じ、会場にいる全員の心にしみる内容だったと思いました。

皆さん。療育運動会、お疲れ様でした。赤組も白組も心一つに団結した運動会でした。どの種目でも一人一人が個性を出していて、最高の運動会だったと思います。

保護者の皆様、センターの先生方、学校の先生方。今日は私たちのために心温まる応援をありがとうございました。

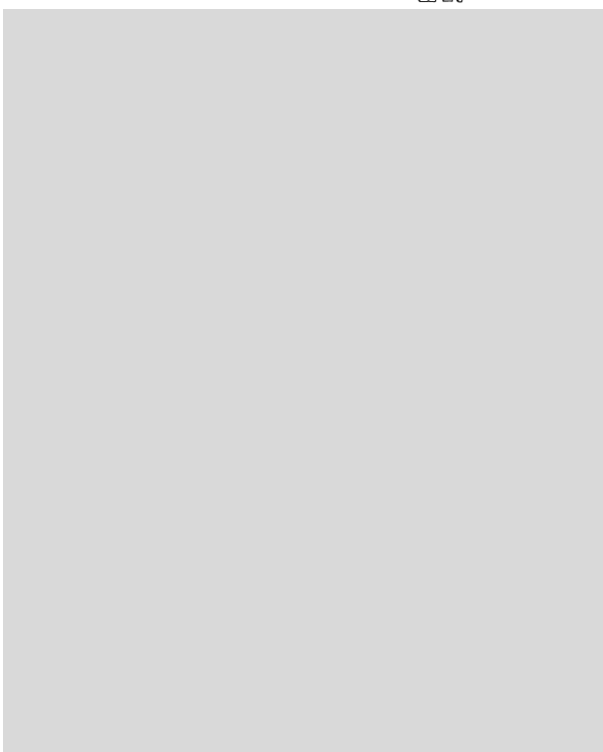
私はもともと、小さい頃から運動会がすごく苦手でした。けど、今になって、この運動会が、とても楽しく思えるようになったので、すごく良かったと思います。

この運動会で学んだ仲間と協力する大切さや最後まであきらめない気持ちを今後の学校生活やセンターでの生活に活かしていきたいと思えます。

保護者の皆様、センター職員の皆様。運動会までの体調管理、そして、当日の参観と応援に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

“T 互いを認め合い共に学び合う仲間たち”

よろしくお願ひします



※東っ子通信はホームページでもご覧いただけます。

